

かわさきの図書館 アイデアミーティング 開催報告



「かわさきの図書館アイデアミーティング（全2回）」を開催しました！

川崎市では、社会状況の変化や市民ニーズの多様化に的確に対応できるよう、「今後の図書館のあり方」の策定に向けた取組を進めています。このアイデアミーティングは、市民の皆さまから広くご意見・アイデアを伺うために開催したもので、第1回は20人、第2回は24人の方にご参加いただきました。

第1回 令和元(2019)年12月1日(日)開催

川崎市の図書館の「良いところ」
「気になるところ」を出し合おう

第2回 令和元(2019)年12月22日(日)開催

ミライのかわさき図書館の将来像を
深めよう



参加者と一緒に
図書館職員も
意見交換しました



市内の高校生も
参加してくれました

ミライのかわさき図書館の実現に向けて こんなことできたらいいな！できるかも！

2回目のアイデアミーティングでは、将来像を実現するための具体的な取組・アイデアも出し合いました。その一部をご紹介します。

まちのあちこちに図書館サービスが！

- ・移動図書館をお試して実施する
- ・地域の各拠点や移動車で図書館の本が読めるようにする
- ・小さな規模でいいので、まちのあちこちに図書館の本を置く
- ・地域開放図書館をさらに活用する



ゾーニングやタイムシェアの工夫 で使い方やルールを柔軟に

- ・利用者にあわせてスペースの使い分けをする
- ・静かに過ごす場所と話ができる場所とをゾーニングや時間帯などでルールづけする



読書離れを食い止める 中高生向けのイベントを開催！

- ・中高生向けのイベントやイベントを開催する図書館や図書に関わる人の交流
- ・大人や中高生、活字が苦手な人向けの朗読カフェを開催する
- ・まちで読み聞かせなどのイベントを実施して本に触れる機会をたくさんつくる
- ・映画を上映する



「図書館ってこんなに便利」 行っているサービスをもっとアピール！

- ・図書館で提供する様々なサービスの認知度を向上させる

仕事や資格などに役立つ コーナーを拡充

- ・資格・仕事・進路コーナーを設置する



ボランティアスタッフの レベルアップ研修・講座を開く

- ・ボランティアスタッフのレベルアップのため、研修・養成講座を開く



感覚的に使いやすい検索システムや ホームページにリニューアル

- ・ホームページや蔵書検索システムをわかりやすくリニューアルする

「今後の図書館のあり方」の策定に向けた今後の予定

「今後の図書館のあり方」は、市民の皆さまのご意見をお伺いしながら、令和3(2021)年3月頃の策定に向けて、検討を進めていきます。

令和元(2019)年度

令和2(2020)年度

図書館について市民意見を
聴取

- 今年度の市民意見聴取の方法
- ・図書館利用者アンケートの実施
 - ・市民アンケートの実施
 - ・アイデアミーティングの開催など

12月頃
今後の図書館の
あり方(案)

令和3(2021)年
1月頃
パブリックコメント
手続の実施

令和3(2021)年
3月頃
今後の
図書館の
あり方策定

問合せ
発行元

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 明治安田生命川崎ビル3階
川崎市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習推進課
電話:044-200-3303 FAX:044-200-3950

川崎市の図書館の「良いところ」と「気になるところ」

1回目のアイデアミーティングでは、現在の川崎市の図書館の「良いところ」「気になるところ」を出し合いました。参加者ごとに普段利用している図書館も違う中、アクセシビリティや蔵書数、施設などについて、多様なご意見をいただきました。また、出し合ったご意見をもとに、期待する取組についても考えていただきました。

施設・アクセス

- ◆アクセシビリティがよく、身近に感じられる
- ◆アクセシビリティや周辺環境が整っていない館もある
- ◆需要に対して、閲覧席の数が足りない
- ◆空調や照明などの環境が整っていない
- ◆ベビーカーや車椅子が通りづらい
- ◆みんなで学べたり、ちょっと利用できたりする作業スペースがない

企画・情報発信

- ◆様々な特集やイベントがある
- ◆本に触れたり新しい発見ができる見せ方の工夫がある
- ◆全市の図書館同士の連携がなく、イベントなどの情報発信が弱い

子ども・若者

- ◆人と出会える
- ◆子ども向けの本・場・サービスが充実している
- ◆静かすぎるので子どもや学生は足が遠のいてしまう
- ◆若い人向けの本やCDが少ない

蔵書

- ◆多様なジャンルの資料が充実している
- ◆蔵書数や種類が少ない
- ◆開架スペースが足りないため、よく使う本も書庫に入ってしまった

サービスなど

- ◆システムが充実していて使いやすい
- ◆貸出冊数が多い
- ◆市民ニーズに合わせて開館時間が延長されてきた
- ◆大学との連携でより専門的なサービスが受けられる
- ◆1人あたりの貸出や予約冊数が少ない
- ◆ホームページやICTサービスがまだ十分でない
- ◆土日の開館時間が短い
- ◆予約待ちが長すぎる
- ◆様々な利用者を念頭に置いたサービスが十分でない

ミライのかわさき図書館の将来像に関するご意見・アイデア

2回目のアイデアミーティングでは、1回目に寄せられたご意見をもとに、「行きたくなる図書館」「まちに飛び出す図書館」「地域の“チカラ”を育む図書館」を3つの大きな方向性として、川崎市の図書館の将来像についてご意見・アイデアをいただきました。

